

Let's study ergative languages!
能格言語を学ぼう！

2018/4/21

DEEP ACID

目次

1. 能格言語とは何か
2. 能格言語の面白さ
3. 日本語は能格言語か
4. ヨーロッパ言語の能格的な振る舞い
5. 代表的な能格言語
 - a. チベット語
 - b. バスク語
 - c. ナバホ語

能格言語とは何か (前回の復習)

○他動詞において、

- ・主格が構文の中心をなすのが主格対格言語
(nominative-accusative language)
- ・目的格が構文の中心をなすのが能格言語
(absolutive-ergative language)

自動詞構文の場合

S	V
主格(Subjective)	動詞(Verb)
絶対格(Absolutive)	動詞(Verb)

他動詞構文の場合

S	V	O
主格(Subjective)	動詞(Verb)	目的格(Objective)
能格(Ergative)	動詞(Verb)	絶対格(Absolutive)

※語順は問わない。目的格(対格)が有標なのが主格対格構文、能格(主格)が有標なのが能格構文。

「格」とは何か

Wikipedia(<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A0%BC>)より。

名詞に付与されて、その名詞を含む句が持つ
意味的・統語的な関係を示す標識の体系で、
名詞の語形を決める文法範疇・素性の一つである。

格を表す標識

- **名詞の格変化**

英語では名詞が格変化することはないが、ドイツ語やロシア語では格変化がある。

- **修飾語(形容詞)の格変化**

形容詞に限らず数詞も格変化する場合がある。修飾語と名詞が離れている場合、どの名詞を修飾しているかの目印にもなる。

- **格助詞**

中国語や日本語などの孤立語では名詞が変化する代わりに格助詞を用いて格を表す。

- **述語動詞の変化**

述語動詞の性数一致で主語を暗に指示する。

主格と「主語」「行為者」の違い

● 主格と「主語」の違い

動詞との関係において行為者のポジションにあるのが主格、文の意味の中での行為者のポジションにあるのが主語。

- He can run 42.195km. → Heは主格であり主語
- It is possible for him to run 42.195km.
→主格はIt(to run 42.195km)だが主語はhim。

● 主格と「行為者」の違い

意味上の行為者が「行為者」

- He ate two pieces of bread.
- Two pieces of bread were eaten by him.
→受動態では主格に動作対象が入り、行為者がby以下の前置詞句になる。

能格言語の面白さ

- 少数派のアラインメント(文型類型論)である。
- 現代の支配言語はほとんどが主格対格型であり、言語表現の豊かさ、多様性を感じ取れる。
- (個人的推測だが)能格言語には狩猟民族が多い傾向がある。極地や高地など、農耕に向かない地域が多いことが関係があるのではないかと推測。

日本語は能格言語か

- 日本語は基本的には主格対格言語に分類されている。しかし、能格言語的な振る舞いも存在する。
- 例文:「私は杉本有美ちゃんが好きだ。」
→主格は「私」であるにもかかわらず、本来主語に後置される格助詞「が」が目的補語に付随している。すなわち、「が」が絶対格の標識であるかのように振る舞う。



Instagram

[sugimotoyumi_official](#)

より。

ヨーロッパ言語の能格的な振る舞い

1. 受動的な表現を別の動詞が担い、対格に当たる名詞代名詞句が主格の振る舞いをする。
 - スペイン語: “Te amo.” = “Me gustas.”
 - ロシア語: “Я люблю тебя.” = “Мне нравишься.”
2. 過去分詞が主格ではなく対格に対して性数一致させる。
 - フランス語: # “tarte”は女性名詞。
 - Tu sais **ma tarte** à la crème est où?
 - Je **l’ai déjà mangée**.
 - ※表記のみの変化で、発音上は区別がない。

代表的な能格言語

チベット語

- シナ・チベット語族チベット・ビルマ語派に属する。
- 独自の文字を持つ(インド系のチベット文字)。→チベット仏教経典のために文字が作られているため、(口語も記述できるが)口語と文語の乖離が大きい。
- 単語単位の声調がある。
- 単数、複数の他に、双数が存在する。

チベット民族について བོད་རིགས

- 中華人民共和国のチベット自治区に加え、青海省、四川省、甘肅省、雲南省にも居住しているほか、インド、ネパール、ブータンにもチベット民族=チベット語話者が居住する。=ヒマラヤ山脈に幅広く散在。
- 北部は騎馬民族(遊牧民)が多く、南部は農耕民族が多い。
- チベット語では「プーリー」(བོད་རིགས、bod rigs) と自称し、中国は「蔵族(ツァンズー)」と呼ぶ。
- 主要な宗教はチベット仏教。

チベット民族について བོད་རིགས



ダライラマ14世

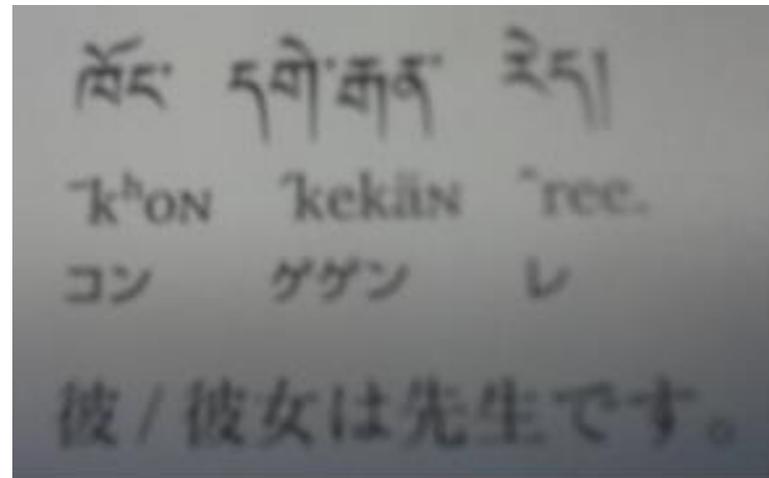
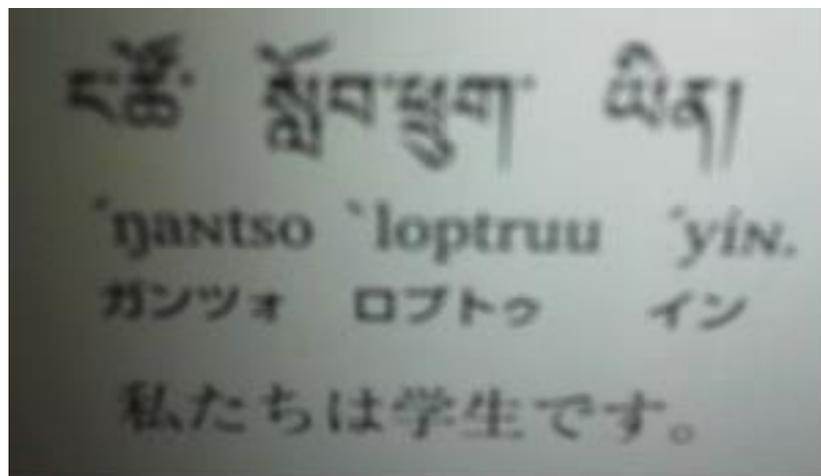


民族衣装のチベット人女性

ウチとソトの概念

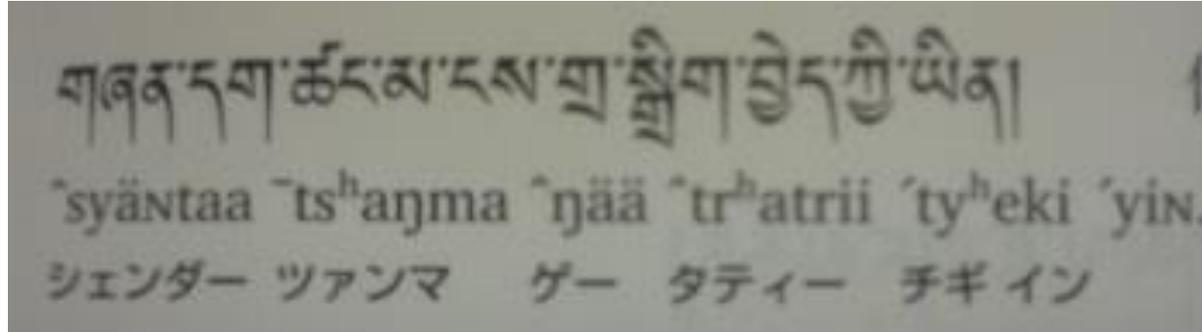
- 一般的概念の「一人称」と「三人称」の概念に近い。
- 二人称は対話相手であれば「ウチ」、あなたの家族、あなたの国民などであれば「ソト」。
- 次ページの判断動詞の他、存在動詞や助動詞など、様々な述語動詞に存在する概念。

ウチの判断動詞、ソトの判断動詞



一人称が主語の場合は述語動詞がyinに、
三人称が主語の場合は述語動詞がreeになる。

能格が有標である例



訳:他はすべて私が用意します。

↑主語である「私が」を表す「ガ」が、能格として「ゲー」に変化している。「私ngu」につく**格助詞**がa→ääに変化したため)動詞はあくまでも「私が」に従いウチを示している。目的語「他のこと/syäntaa」は格標識がない。

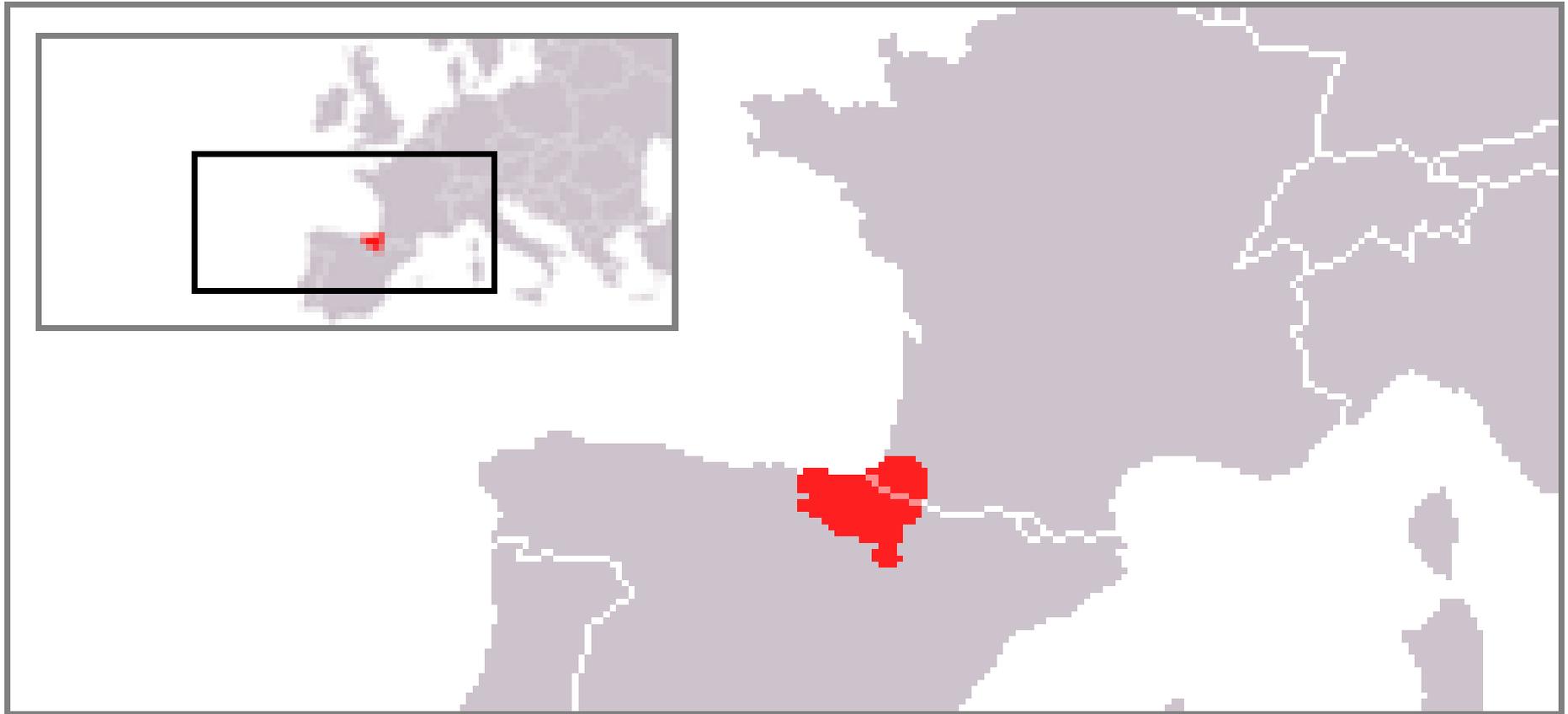
バスク語 euskara

- ヨーロッパの真ん中(スペイン、フランス国境のピレネー山脈国境地帯)に「孤立して」存在する能格言語。
- そのため、バスク人話者はほぼ全員2か国語話者(スペイン語またはフランス語)である。
- 過去(15世紀ごろまで)にはイベリア文字と言う独自の文字(イベリア語からの借用)を使用していた(16世紀にはローマ字記述のバスク語文献が登場している。それ以前の西ヨーロッパの記録言語は全てラテン語であり、フランス語やスペイン語と同等の古い記録のある言語)。ちなみに、イベリア文字は解読されているが、イベリア語の意味は解読されていない。
- 仮説として、コーカサス諸語との関係を主張するものがある。

バスク民族についてeuskaldunak

- スペインの北東からフランス南西部のピレネー山脈周辺にかけて居住。
- 日本で知られているバスク人: イグナティウス・ロヨラ、フランシスコ・ザビエル。また、シモン・ボリバルやチェ・ゲバラなど、南米に渡って革命家になった人が多いのも特徴。芸術家、スポーツ選手として世界的な活躍をしている人も多く、必ずしも「欧州で孤立した民族」とは言えない。
- 宗教は主としてカトリック。

バスク民族の居住エリア



バスク民族国旗



バスク民族



バスク人の民族衣装

イベリア文字

(1) IO<MH pa-r̄-ke-n-o, 𐌛𐌗𐌚𐌘 i-l-ti-r̄-ta,

(2) 𐌚𐌗𐌗𐌗𐌗𐌗 i-l-te-r̄-a-te-n,
 𐌗𐌗𐌗𐌗𐌗𐌗 n-e-s-e-l-tu-ko,

(3)

▷ a	⋈ e	𐌛 i	H o	↑ u	
Λ ka	◁ ke	∩ ki	⊗ ko	⊙ ku	(auch für ga, ge usw.)
I pa	⊗ pe	Γ pi	* po	□ pu	(auch für ba, be usw.)
X ta	◇ te	Ψ ti	Ш to	Δ tu	(auch für da, de usw.)
⚡ s	M ð	∠ r	◇ r̄	Λ l	
Ψ m	𐌛 n	Υ u	(Nasal unbekanntem Charakter)		

ギリシア文字とフェニキア文字を元に作られたと言われる。

多人称変化polypersonalism

- バスク語では絶対格(対格)でも変化するが、さらに能格(主格)の人称、数によっても変化する。さらに間接目的語に対しても変化を起こす。つまり最大で3個の人称標識が動詞活用形に現れる。

- Aita ona da. 父は善良である。
- Aitak etxea du. 父は家を持っている。

→ 自動詞構文では「父/aita」は主格=絶対格だが、
他動詞構文では「父」が能格となり、格標識”-k”がつく。
目的補語の「家/etxea」は絶対格のため無標識。

(動詞:「である/da」、「持っている/du」とともに主語
(/目的語共)は三人称単数、後者は目的語が複数の
場合、dituに変化する)

- Nik liburu bat dut. 私は本を1冊持っている。
- Nik bi liburu d-it-ut. 私は本を2冊持っている。
→「持っている/ukan」が目的格補語(=絶対格)の数によって活用(複数では語幹に-it-が入る)している。
 - ✓ 語末の-tは能格が1人称単数であることの語尾。
 - ✓ 「私」の絶対格はni、能格は格標識"-k"がつく。
 - ✓ bat、biはそれぞれ数詞。

- Etortzen zaik. 彼は君(男)の所に来る。
- Etortzen zain. 彼は君(女)の所に来る。
→代名詞が能格(主格)と与格を表している。
 - etortzenは「来る/etorri」の未完了現在を表す
現在分詞のため人称変化しない。未完了現在は
+助動詞izanで表す
 - zaik、zainはizanの変化形。zai-kのzaiが絶対格
=三人称単数を表し、-kが与格=二人称単数
(男性を表す。zai-nの-nは二人称単数(女性)を表す)

ナバホ語

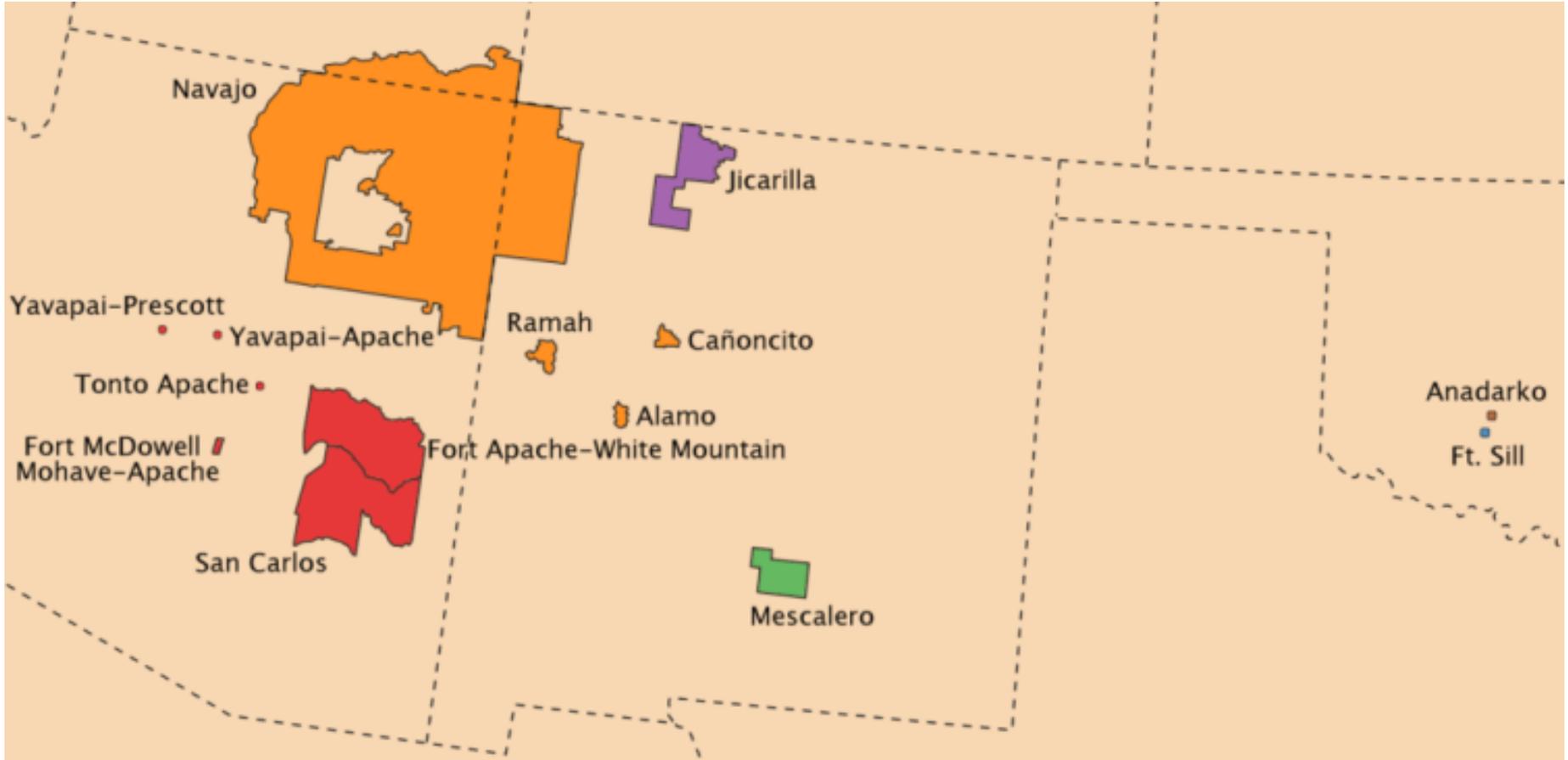
Navajo Language / Diné bizaad

- アメリカ合衆国南西部(アリゾナ州、ニューメキシコ州、ユタ州、コロラド州)のインディアン部族、ナバホ族の言葉。ナ・デネ語族、アサバスカ諸語に属する。
- 第二次世界大戦でアメリカ軍が敵に解読されない暗号をやりとりするために、ナバホ語話者が活動した(=コードトーカー)。

ナバホ族について

- アリゾナ州の北東部からニューメキシコ州にまたがるフォー・コーナースの沙漠地帯に、一定の自治権を保有した「ナバホ・ネイション (Navajo Nation)」として、アメリカ最大の保留地(Reservation)を領有している。
- 母系社会。このため保留地時代では男性の社会的役割が希薄となり、アルコール使用障害になる者が多かった。現在、ナバホの保留地内は酒類禁制である。
- 産業:羊毛、石炭・ウラン採掘など。

ナバホ族について・居住地域



ナバホ族について・部族国旗



ロングウォーク・オブ・ナバホ

- 西部開拓時の先住民と開拓者との争いについての記録は少ないが、合衆国独立後にリンカーン大統領の指揮で1864年に先住民の民族浄化が行われた。
- きっかけ:指定保留地へ移住を進めるための和平条約締結の失敗。
- 1864年1月、リンカーン大統領はナバホ族8500人の、300マイル離れた東にあるアパッチ族の強制収容所への徒歩連行を命じる。

ナバホ族について・風下の人々

- 第二次大戦以来、ウランが連邦政府によって採掘されて残滓が放置された。知らずにホーガンの材料にするなどして汚染が広がり、人的な放射能被害が深刻である。核実験場からの死の灰の影響も指摘され、彼ら放射能被害者を総称して、「**風下の人々**」と呼ばれることもある。

ナバホ語の特徴

- 双数概念dual pluralがある
 - 三人称に敬語?がある
 - 動詞の複雑さ・時制
 - 完了体perfective
 - 不完了体imperfective
 - 進行体progressive
 - 反復体iterative
 - 希求体optative
 - 瞬間体momentaneous
 - 持続体continuative
- Etc.

- 絶対格、能格、その他副詞句などにも呼応して変化する(=動詞1語で文になる)。語頭(プレフィックス)、語尾(ポストフィックス)だけでなく語幹(インフィックス)も変化するため、文表現を単語に分解できない。

- yish'i = I see him
- neesh'i = I see you
- yini'i = you see him
- shiini'i = you see me

• → 'iが動詞語幹(辞書見出しはiit)。

(能格代名詞標識はyi=三人称単数、ni=二人称単数、
絶対格代名詞標識はshi=一人称単数、nee=二人称
単数)

参考文献

- ニューエクスプレス チベット語(星泉、ケルサン・タウワ著、白水社)
- バスク語入門(下宮忠雄著、大修館書店)
- The Navajo Language / Robert W. Young and William Morgan / Native Child Dinetah

参考:独立の動きのある民族地図



個人追記:トルコ・イラン他国境地帯のクルド族、南オセチア(事実上独立)。アフリカの独立運動は含まれていない。